

図書館だより



令和4年6月号
泉が丘小学校図書館

毎年6月に入ると関東地方も梅雨入りしますね。

「梅雨」という言葉は、梅の実が熟す季節であることからつけられたと考えられています。

雨の日には、学校図書館で借りた本で読書はいかがですか。

雨の日には本を持ち運ぶときの注意

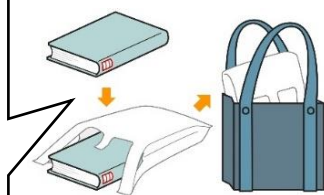
雨の日には本を持ち運ぶときには、本をぬらさないように注意しましょう。

本をビニール袋に入れてからバッグに入れるとぬれにくいです。

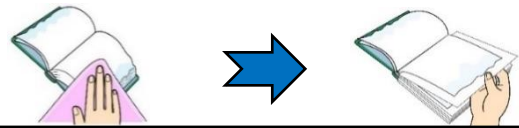
もしも本をぬらしてしまったときには、きれいな布で水をふき取りましょう。



ビニール袋
に入れてからバ
ッグへ入れると
安心です。



ぬらしてしまったら、きれいな布で水をふき取った後
に、ページに紙をはさんでおくと、かわきやすいです。



蔵書点検による学校図書館お休みのお知らせ

6月13日（月）～6月24日（金）

本を点検するため、6月13日から約2週間、学校図書館がお休みになります。

お休み中は、図書館に入る、本を借りる、本を返すことはできません。

6月10日（金）までに、朝の読書の時間などに読む本を借りておきましょう。

借りた本は、蔵書点検が終わって開館したら返しに来てください。



学校図書館で新聞を読むことができます



学校図書館には、児童のみなさんの読む力や情報を活用する力などを育てるために、新聞を置いています。館内で読むのはもちろん、調べ学習や、新聞に関する学習でも活用しています。

泉が丘小学校の図書館には、栃木県内の情報が詳しくのっている「下野新聞」(高学年向け)と、今年度から新たに「朝日小学生新聞」が入りました。小学生新聞は、漢字にふりがながあり、カラー写真やイラストも多く読みやすいので、みなさんにおすすめです。最新ニュース、コラム、インタビュー記事、連載小説、漫画など、さまざまなことがのっています。

図書館内や廊下には、新聞の切り抜きや新聞に関するワークシートも掲示しています。

(*ワークシートは中～高学年向けです。欲しい人は図書館の先生に声をかけてください。)





が につ につ とちぎけんみん ひ
6月15日 栃木県民の日



日光東照宮随明門

6月15日は栃木県民の日です。栃木県のことを知り、関心を深めましょう。

栃木県や宇都宮といった郷土に関することは、社会科や総合的な学習の時間などで学習する学年もありますね。栃木県の自然や生き物、歴史や文化などを調べてみましょう。



栃木県の「地形・地質」、「鉄道」、「歴史」、「産業・文化」について、過去から現在までを少しずつ掘り下げて紹介しています。地図や写真もあり、栃木県への興味が広がります。高学年向けです。

『地図で読み解く初耳秘話 栃木のトリセツ』（昭文社）



いちご



益子焼



大谷平和観音



栃木県唯一の水族館であり、川や湖沼などに生息している淡水魚を集めた水族館「なかがわ水遊園」が監修しているこの本は、栃木県に生息している魚を写真と共に紹介しています。学校でも人気がある本です。

『新とちぎの魚図鑑』栃木県なかがわ水遊園/監修・執筆（下野新聞社）



蒲生君平（寛政の三奇人といわれる）や、宇都宮連生（宇都宮氏5代目城主頼綱）ら宇都宮にゆかりのある歴史人物が、宇都宮の歴史を紹介しています。

『まんが うつのみやの歴史』広井てつお（下野新聞社）

山あげ祭



宇都宮学（5・6年生）の教科書にのっている本もあります。

『うつのみやの伝統文化』宇都宮伝統文化連絡協議会（随想舎）

『とちぎの化石図鑑』とちぎの化石図鑑編集委員会（随想舎）

『栃木民族探訪』とちぎの小さな文化シリーズ企画編集会議（下野新聞社）



など、ほかにも学校図書館に本があります。



としょかん
図書館クイズ

お話 まちがい探し

『まんじゅうこわい』

「まんじゅうが怖い」という松つあんを怖がらせようと、山のようなまんじゅうを用意して部屋へと運びます。

イラストには、5つのまちがいがあります。見つけられるかな。

『まんじゅうこわい』（落語の本）は、4年生のチャレンジブックにもなっています。面白いので本も読んでみてくださいね。

『落語絵本 まんじゅうこわい』

川端誠（クレヨンハウス）

『ランランらくご まんじゅうこわい』

斉藤洋（あかね書房）

